

令和3年度  
全国学力・学習状況調査  
分析結果

泉佐野市

泉佐野市教育委員会  
令和3年10月

## はじめに

平成19年度より文部科学省が実施してきました「全国学力・学習状況調査」は、平成26年度に実施要領が変更され、教育委員会における市町村・学校の結果公表の取扱いについて、「調査結果の公表に関しては、（中略）調査により測定できるのは学力の特定の一部であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」としています。このことを踏まえ、泉佐野市教育委員会におきましては、実施要領に定める配慮事項に十分留意した上で、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を平成26年度より行っています。

令和3年度の調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、小学校で国語、算数、中学校で国語、数学の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。

本市においては、抽出調査となった平成22年度以降も、全国や大阪府の学力・学習状況調査に全小中学校が参加し、その調査結果の分析を行い、具体的な施策や取組みに生かしています。また、平成26年度からは、市全体の分析と併せて、各学校の平均正答率及び分析結果を公表しています。なお、本調査結果は、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと、また、各学校では、様々な取組みを進めていることを十分ご理解いただきますよう、お願いいたします。

最後になりましたが、本市の教育行政ならびに学校の教育活動に、引き続きご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年10月

泉佐野市教育委員会

教育長 奥 真弥

# 全国学力・学習状況調査について

## 1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

## 2. 調査実施日

令和3年5月27日(木)

## 3. 調査の対象

小学校第6学年, 全児童	実施児童数 ( 770人 )
中学校第3学年, 全生徒	実施生徒数 ( 683人 )

## 4. 調査の内容

### (1) 学力に関する調査

ア 教科は、小学校は国語及び算数、中学校は国語及び数学。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、知識・技能に関する内容と、それらを活用する力や構想を立てて実践し評価・改善する力などに関する内容とする。

ウ 出題形式については、選択式及び短答式に加え、記述式の問題とする。

### (2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

### (3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施する。

※平成29年度より、文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は、整数となっております。

# 小 学 校

(令和3年5月27日実施 770名参加)

国語に関する分析  
算数に関する分析  
児童質問紙の分析

## いっしょに取り組みましょう！

- ①課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは、理由もあわせて伝えましょう。
- ③地域や社会で起こっている問題や出来事に興味を持ちましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤宿題を含め、計画的に家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ⑥テレビゲームは時間を決めてするようにしましょう。(1日1時間以内を目安に)

## 令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

### 1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層及び中上位層が少なく、下位層に偏りが見られる。

平均正答率（泉佐野市 60／大阪府 63／全国 64.7）

### 2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問
<p><b>【話すこと・聞くこと】</b>                      ○目的や意図に応じ、資料を使って話すことは概ねできている。                      1 三津田梅子についての【スピーチ】の練習の <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">        </span>の部分で話す内容として適切なものを選択する (80.0/81.0)</p> <p><b>【書くこと】</b>                      ○目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。                      3 二丸山さんの【文章の下書き】の中の.....部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す (47.9/56.6)</p> <p><b>【読むこと】</b>                      ○文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することに課題がある。                      2 一面ファスナーに関する【資料】の文章が、何について、どのように書かれているかの説明として適切なものを選択する (71.0/77.6)</p>	<p><b>【言葉の特徴や使い方に関する事項】</b>                      ○思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことは概ねできている。                      2 二面ファスナーに関する【資料】の文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する (84.9/87.5)</p> <p>○学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことに課題がある。                      3 三（1）ウ丸山さんの【文章の下書き】の中の____部ウを、漢字を使って書き直す（つみ重ね） (45.8/54.4)</p> <p>○文の中における主語と述語との関係を捉えることに課題がある。                      3 三（2）イ丸山さんの【文章の下書き】の中の____部イで、_____部「残されています」の主語として適切なものを選択する (56.1/67.0)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	48.7	58.4 (57.2)	◇	9.7
国語の勉強は大切だと思いますか	92.9	93.2 (92.1)		0.3
国語の授業の内容はよく分かりますか	84.1	84.2 (84.5)		0.1
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.7	91.8 (90.3)		0.9
国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか	80.4	82.2 (80.6)		1.8
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか	64.9	63.8 (62.8)		1.1
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか	68.9	71.6 (69.6)		2.7
国語の授業では、目的に応じて文章を読み感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしていますか	72.6	74.3 (70.8)		1.7
今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありましたが、それらの問題についてどのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	78.7	81.3 (80.1)		2.6

- 「国語の勉強は好きだ」と感じている児童の割合は、一昨年度と比べて減少し、全国と比べて低い割合であることは課題である。(H31 53.4)
- 「国語の勉強は大切だ」と感じている児童の割合は、一昨年度と比べて少し増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 90.7)
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合は、一昨年度と比べて少し増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 83.1)
- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じている児童の割合は、一昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 89.4)
- 「国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしている」児童の割合が、高いことは評価できる。

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容			評価の観点	問題形式	正答率(%)			無解答率(%)					
			知識及び技能					思考力、判断力、表現力等			貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
			(1) 言葉の特徴や使い方に關する事項	(2) 情報の扱い方に關する事項	(3) 我が国の言語文化に關する事項			A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと						
1-1	津田梅子の二つの業績を明確に伝えるために、【スピーチメモ】と【スピーチ】の練習で野野さんが話した構成の説明として適切なものを選択する	目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える			5・6イ			○	○		74.0	76.6	77.5	0.6	0.3	0.3
1-2	津田梅子についての【スピーチ】の練習で、(資料②)と(資料③)を使った理由の説明として適切なものを選択する	資料を用いた目的を理解する			5・6ウ			○	○		70.8	73.5	74.9	1.0	0.5	0.4
1-3	津田梅子についての【スピーチ】の練習の「……」の部分で話す内容として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、資料を使って話す			5・6ウ			○	○		80.0	80.0	81.0	0.9	0.4	0.4
2-1	面ファスナーに関する【資料】の文章が、何について、どのように書かれているかの説明として適切なものを選択する	文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する			5・6ア			○	○		71.0	77.2	77.6	1.3	0.5	0.4
2-2	面ファスナーに関する【資料】の文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する	思考に關わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う	5・6オ				○	○			84.9	87.5	87.5	0.9	0.4	0.3
2-3	面ファスナーに関する【資料】を読み、イラストは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く	目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける			5・6ウ			○	○		30.5	31.7	34.4	5.6	4.2	4.1
2-4	面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く	目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する			3・4ウ			○	○		26.1	26.8	29.7	7.5	5.8	5.5
3-1	丸山さんの【文章の下書き】の構成についての説明として適切なものを選択する	自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える			5・6イ			○	○		60.0	60.9	64.8	4.7	2.6	2.1
3-2	丸山さんの【文章の下書き】の……部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す	目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き直し方を工夫する			5・6ウ			○	○		47.9	53.7	56.6	16.6	10.1	9.6
3三(1)ア	丸山さんの【文章の下書き】の中の……部を、漢字を使って書き直す(ころがっている)		5・6エ					○	○		73.5	76.9	78.3	12.9	9.3	8.8
3三(1)ウ	丸山さんの【文章の下書き】の中の……部を、漢字を使って書き直す(つみまねね)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	5・6エ					○	○		45.8	52.1	54.4	21.2	14.9	14.4
3三(1)エ	丸山さんの【文章の下書き】の中の……部を、漢字を使って書き直す(げんいん)		5・6エ					○	○		75.5	80.2	79.0	12.7	7.0	6.6
3三(2)イ	丸山さんの【文章の下書き】の中の……部で、〰〰部「残されています」の主語として適切なものを選択する	文の中における主語と述語との関係を捉える	3・4カ					○	○		56.1	63.7	67.0	9.5	4.7	3.8
3三(2)オ	丸山さんの【文章の下書き】の中の……部で、〰〰部「すぐに」がくわしくしている言葉として適切なものを選択する	文の中における修飾と被修飾との関係を捉える	3・4カ					○	○		40.4	44.1	43.6	10.0	5.0	4.1

## 令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

### 1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層及び中上位層が少なく、下位層に少し偏りが見られる。

平均正答率（泉佐野市 68／大阪府 70／全国 70.2）

### 2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

算数	特徴がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b> ○示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することは概ねできている。 4（1）余りのある除法の商と余りを基に、23個のボールを6個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く（82.1/83.0）</p> <p><b>【図形】</b> ○三角形の面積の求め方について理解することに課題がある。 2（1）直角三角形の面積を求める式と答えを書く（45.1/55.1）</p> <p><b>【測定】</b> ○条件に合う時刻を求めることは概ねできている。 1（4）午後1時35分から50分後の時刻を書く（88.2/89.2）</p>	<p><b>【変化と関係】</b> ○速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することは概ねできている。 1（2）500mを歩くのに7分かかることを基に、1000mを歩くのにかかる時間を書く（84.4/86.7）</p> <p>○速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことは概ねできている。 1（5）分速540mのバスが2700mを進むのにかかる時間を求める式を書く（81.7/85.1）</p> <p><b>【データの活用】</b> ○棒グラフから、数量を読み取ることは概ねできている。 3（1）6年生の本の貸し出し冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ（94.2/95.8）</p> <p>○棒グラフから、項目間の関係を読み取ることは概ねできている。 3（2）学年ごとの本の貸し出し冊数について、棒グラフから分かることを選ぶ（91.3/90.7）</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	68.4	67.8 (67.7)		0.6
算数の勉強は大切だと思いますか	94.4	93.8 (93.3)		0.6
算数の授業の内容はよく分かりますか	85.8	84.6 (85.6)		1.2
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.4	92.6 (91.7)		0.2
算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	72.1	73.9 (71.5)		1.8
算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	84.8	82.7 (81.4)		2.1
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	88.7	89.0 (88.3)		0.3
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	89.6	91.9 (90.1)		2.3
今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらについてどのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	80.8	79.9 (79.7)		0.9

- 「算数の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「算数の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」児童の割合は、一昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 79.7)
- 「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」児童の割合は、一昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 80.8)
- 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」児童の割合は、一昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 82.0)
- 「今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」児童の割合が一昨年度と比べて少し増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 78.1)

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点	問題形式	正答率(%)			無解答率(%)			
			A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用			貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	
1(1)	二つのコースの道のりの差の求め方と答えを書く	二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる	1(2) 7(4)			2(1) 7(7)			○	○	63.1	62.8	62.5	1.4	1.6	1.7
1(2)	500mを歩くのに7分かかるとを基に、1000mを歩くのにかかる時間を書く	速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができる				5(1) 4(7) 5(2) 4(7)			○		84.4	87.2	86.7	2.2	1.5	1.7
1(3)	②と④の二つの速さを求める式の意味について、正しいものを選ぶ	速さを求める除法の式と商の意味を理解している				5(2) 7(7)			○	○	54.9	57.1	55.8	1.6	1.3	1.4
1(4)	午後1時35分から50分後の時刻を書く	条件に合う時刻を求めることができる				3(2) 7(4)			○	○	88.2	88.8	89.2	0.9	0.7	0.7
1(5)	分速540mのバスが2700mを進むのにかかる時間を求める式を書く	速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる				5(2) 7(7)			○	○	81.7	82.7	85.1	1.8	1.4	1.5
2(1)	直角三角形の面積を求める式と答えを書く	三角形の面積の求め方について理解している	5(3) 7(7)						○	○	45.1	52.4	55.1	1.4	1.5	1.6
2(2)	直角三角形を組み合わせた図形の面積について分かることを選ぶ	複数の図形を組み合わせた図形の面積について、量の保存性や量の加法性を基に捉え、比べることができる	5(3) 7(7)	1(1) 7(4)					○	○	67.9	71.8	72.5	0.6	1.0	1.0
2(3)	二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く	複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方捉えて、面積の求め方と答えを記述できる	5(3) 7(7)						○	○	48.1	45.8	46.0	5.8	4.1	4.6
3(1)	6年生の本の貸し出し冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ	棒グラフから、数量を読み取ることができる				3(1) 7(4)			○	○	94.2	95.8	95.8	0.8	0.4	0.4
3(2)	学年ごとの本の貸し出し冊数について、棒グラフから分かることを選ぶ	棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる				3(1) 7(4)			○	○	91.3	90.8	90.7	0.8	0.4	0.4
3(3)	「114」は二次元の表のどこに入るかを選ぶ	データを二次元の表に分類整理することができる				4(1) 7(7)			○	○	68.6	68.2	67.5	1.7	1.6	1.7
3(4)	棒グラフから、割合の違いが、一番大きい項目を選び、その項目と割合を書く	棒グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できる				5(1) 7(7)			○	○	50.1	51.8	52.0	11.6	9.9	10.3
3(5)	5年生と6年生の読みたい本と、多くの5年生と6年生に読まれている本を調べるために、適切なデータを選ぶ	集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することができる				5(1) 7(4)			○	○	70.9	72.0	73.9	2.1	1.3	1.3
4(1)	余りのある除法の商と余りを基に、23個のボールを6個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く	示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる	3(4) 7(7) 4(4)						○	○	82.1	82.6	83.0	1.9	1.7	1.7
4(2)	8人に4Lのジュースを等しく分けるときの一人分のジュースの量を求める式と答えを書く	商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることができる	4(4) 7(7)						○	○	51.2	55.1	55.5	2.3	1.8	2.0
4(3)	30mを1としたときに12mが0.4に当たるわけを書く	小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述できる	4(4) 7(7)						○	○	48.1	50.3	51.5	11.6	9.7	10.3

令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校児童質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（36問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（13問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市<泉佐野市回答率/全国回答率>（大阪府回答率）
【家庭生活の様子】	<p>○毎日、同じくらいの時刻に寝ている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○1日当たりのテレビゲームをしている割合は、全国を上回っている。</p> <p>○新聞を読まない割合は、全国を上回っている。</p> <p>○地域の行事に参加している割合は、全国を下回っている。</p> <p>○臨時休業中、規則正しい生活を送っていた割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか  <math>&lt;74.0/81.2&gt;</math>（79.2）</p> <p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか            4時間以上<math>&lt;22.5/15.5&gt;</math>（20.2）</p> <p>○新聞を読んでいますか            ほとんど、または、全く読まない  <math>&lt;78.2/70.4&gt;</math>（78.4）</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加していますか  <math>&lt;42.4/58.1&gt;</math>（48.8）</p> <p>○新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか  <math>&lt;54.8/63.1&gt;</math>（57.6）</p>
【家庭学習の様子】	<p>○家で自分で計画を立てて勉強をしている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○休日に勉強を全くしない割合は、全国を上回っている。</p> <p>○学習塾や家庭教師を利用している割合は、全国を上回っている。</p>	<p>○家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）  <math>&lt;68.1/74.0&gt;</math>（66.8）</p> <p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）            全くしない<math>&lt;19.1/10.2&gt;</math>（18.0）</p> <p>○学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）            教わっていない<math>&lt;47.5/52.6&gt;</math>（46.9）</p>

	<p>○1日当たりの読書を全くしない割合は、全国を上回っている。</p> <p>○臨時休業中、計画的に学習を続けることができた割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない&lt;34.0/24.0&gt; (28.9)</p> <p>○新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか &lt;59.3/64.6&gt; (59.3)</p>
【学校での学習の様子】	<p>○授業でICT機器を使用している頻度は、全国を下回っている。</p> <p>○学校でICT機器を意見交換したり、調べたりするために使用している頻度は、全国を下回っている。</p> <p>○総合的な学習の時間では、課題を立てたり、発表する活動に取り組んでいる割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか 週1回以上&lt;24.9/40.1&gt; (41.6)</p> <p>○あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか 週1回以上&lt;23.0/39.0&gt; (39.3)</p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか &lt;63.7/73.0&gt; (64.4)</p>

# 中学校

(令和3年5月27日実施 683名参加)

国語に関する分析  
数学に関する分析  
生徒質問紙の分析

## いっしょに取り組みましょう！

- ①課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは、理由もあわせて伝えましょう。
- ③地域や社会で起こっている問題や出来事に興味を持ちましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤宿題を含め、計画的に家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ⑥テレビゲームは時間を決めてするようにしましょう。(1日1時間以内を目安に)

令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層及び中上位層が少なく、下位層に偏りが見られる。

平均正答率（泉佐野市 59／大阪府 62／全国 64.6）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問
<p><b>【話すこと・聞くこと】</b></p> <p>○話合いの話題や方向を捉えることは概ねできている。</p> <p>1 一話合いでの司会の発言の役割について説明したのものとして適切なものを選択する (85.2/89.7)</p> <p>○質問の意図を捉えることは概ねできている。</p> <p>1 二話合いでの発言について説明したのものとして適切なものを選択する (90.8/92.5)</p> <p>○話合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考えることに課題がある。</p> <p>1 三参加者の誰がどのようなことについて発言するとよいかと、そのように考えた理由を書く (41.9/57.1)</p> <p><b>【書くこと】</b></p> <p>○書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くことに課題がある。</p> <p>2 一意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する (20.4/24.8)</p> <p>○書いた文章を互いに読み合い、文章の構成の工夫を考えることに課題がある。</p> <p>2 二意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く (66.7/74.5)</p> <p>○伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くことに課題がある。</p> <p>4 四事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く (61.4/71.9)</p>	<p><b>【読むこと】</b></p> <p>○文脈の中における語句の意味を理解することに課題がある。</p> <p>3 一「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する (38.1/43.7)</p> <p>○場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解することに課題がある。</p> <p>3 二「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて、誰の動作なのかを選択する (51.9/58.7)</p> <p>○登場人物の言動の意味を考え、内容を理解することに課題がある。</p> <p>3 三「反対の結果を呈出した」について、このことが分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す (64.4/71.0)</p> <p>○文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>3 四「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く (15.7/20.5)</p> <p><b>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</b></p> <p>○文脈に即して漢字を正しく読むことは概ねできている。</p> <p>4 一①漢字を読む（伸ばして） (96.6/97.5)</p> <p>4 一②漢字を読む（詳細） (83.1/88.8)</p> <p>○事象や行為などを表す多様な語句について理解することに課題がある。</p> <p>4 二「随時」の意味として適切なものを選択する (67.4/74.0)</p> <p>○相手や場に応じて敬語を適切に使うことは概ねできている。</p> <p>4 三「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する (46.8/40.3)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	61.1	60.8 (60.0)		0.3
国語の勉強は大切だと思いますか	90.2	91.6 (90.6)		1.4
国語の授業の内容はよく分かりますか	80.7	80.1 (80.3)		0.6
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	86.5	88.7 (87.1)		2.2
国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか	83.0	81.8 (80.6)		1.2
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか	60.8	61.3 (62.4)		0.5
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか	71.5	74.6 (72.9)		3.1
国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか	74.5	77.0 (74.4)		2.5
今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	62.2	73.7 (71.0)	○	11.5

- 「国語の勉強は大切だ」と感じている生徒の割合が高いことは評価できる。
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている生徒の割合は、一昨年度と比べて少し減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H31 83.1)
- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と感じている生徒の割合は、一昨年度と比べて少し減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H31 89.4)
- 「国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしている」生徒の割合が、高いことは評価できる。
- 「今回の国語の問題について、書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合は、一昨年度と比べて減少し、全国との差が大きいことは課題である。(H31 78.2)

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等		評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)					
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したのとして適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える	1オ											85.2	86.7	89.7	0.4	0.2	0.2
1二	話し合いでの発言について説明したのとして適切なものを選択する	質問の意図を捉える	1エ											90.8	90.9	92.5	0.4	0.2	0.2
1三	参加者の誰がどのようなことについて発言するとよいかと、そのように考えた理由を書く	話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える	1オ				○	○				○		41.9	50.9	57.1	10.0	4.6	3.4
2一	意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く	2エ						○					20.4	22.7	24.8	1.0	0.3	0.3
2二	意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く	書いた文章を互いに読み合い、文章の構成の工夫を考える	2オ				○	○				○		66.7	70.5	74.5	19.6	12.0	8.5
3一	「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する			1ア					○				38.1	40.5	43.7	1.0	0.3	0.4
3二	「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて、誰の動作なのかを選択する	場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する			1ウ					○				51.9	56.8	58.7	1.2	0.4	0.4
3三	「反対の結果を呈出した」について、このことが分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する			2イ							○		64.4	68.6	71.0	15.2	8.9	7.3
3四	「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く	文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ			1オ			○		○			○	15.7	15.5	20.5	41.1	27.7	24.1
4一①	漢字を読む(枠ばして)	文脈に即して漢字を正しく読む			2(1) ウ(7)					○				96.6	97.3	97.5	2.8	1.7	1.5
4一②	漢字を読む(詳細)				2(1) ウ(7)					○				83.1	87.3	88.8	5.0	2.8	2.3
4二	「随時」の意味として適切なものを選択する	事象や行為などを表す多様な語句について理解する			1(1) イ(9)					○	○			67.4	72.2	74.0	1.9	1.0	1.1
4三	「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する	相手や場に応じて敬語を適切に使う			2(1) イ(7)					○				46.8	38.6	40.3	3.4	1.6	1.7
4四	事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く			2ウ			○	○				○	61.4	69.2	71.9	19.9	12.1	9.7

令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国と比べて上位層が少なく、下位層に偏りが見られる。

平均正答率（泉佐野市 52／大阪府 56／全国 57.2）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

数学	特徴がみられた設問
<p><b>【数と式】</b></p> <p>○具体的な場面で、一元一次方程式をつくることに課題がある。</p> <p>2 数量の関係を一元一次方程式で表す (66.2/71.3)</p> <p>○問題場面における考察の対象を明確に捉えることに課題がある。</p> <p>6 (1) 四角で囲んだ4つの数が12, 13, 17, 18のとき、それらの和が4の倍数になるかどうかを確かめる式を書く (78.0/83.9)</p> <p>○目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。</p> <p>6 (2) 四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になることの説明を完成する (54.9/61.8)</p> <p>○数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することに課題がある。</p> <p>6 (3) 四角で4つの数を囲むとき、四角で囲んだ4つの数の和がどの位置にある2つの数の和の2倍であるかを説明する (22.1/30.3)</p> <p><b>【図形】</b></p> <p>○扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解することに課題がある。</p> <p>3 中心角60°の扇形の弧の長さについて正しいものを選ぶ (61.1/68.1)</p> <p>○平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することに課題がある。</p> <p>9 (1) 四角形ABCEが平行四辺形になることを、平行四辺形になるための条件を用いて説明する (38.8/44.3)</p>	<p>○錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解することに課題がある。</p> <p>9 (2) 錯角が等しくなることについて、根拠となる直線FEと直線BCの関係を、記号を用いて表す (57.0/64.3)</p> <p>○ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することに課題がある。</p> <p>9 (3) <math>\angle ARG</math>や<math>\angle ASG</math>の大きさについていつでもいえることを書く (22.5/28.8)</p> <p><b>【関数】</b></p> <p>○関数の意味を理解することに課題がある。</p> <p>4 経過した時間と影の長さの関係を、「…は…の関数である」という形で表現する (39.1/48.0)</p> <p>○与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることは概ねできている。</p> <p>7 (1) 与えられた表やグラフから、砂の重さが75gのときに、砂が落ちきるまでの時間が36.0秒であったことを表す点を求める (89.2/93.5)</p> <p>○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。</p> <p>7 (2) 与えられた表やグラフを用いて、2分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する (24.7/27.7)</p> <p><b>【資料の活用】</b></p> <p>○与えられたデータから中央値を求めることは概ねできている。</p> <p>5 反復横とびの記録の中央値を求める (81.4/84.5)</p>

○ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることに課題がある。

8(1) 気温差が $9^{\circ}\text{C}$ 以上 $12^{\circ}\text{C}$ 未満の階級の度数を書く (77.7/83.0)

○相対度数の必要性和意味を理解することに課題がある。

8(2) 2つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いることの前提となっている考えを選ぶ (35.1/36.8)

○データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

8(3) 「日照時間が6時間以上の日は、6時間未満の日より気温差が大きい傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する (8.8/11.1)

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
数学の勉強は好きですか	53.7	59.1 (57.7)	◇	5.4
数学の勉強は大切だと思いますか	77.8	84.1 (81.9)	◇	6.3
数学の授業の内容はよく分かりますか	67.9	74.6 (74.2)	◇	6.7
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	68.7	74.6 (72.0)	◇	5.9
数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	47.1	50.6 (49.0)		3.5
数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	73.7	75.8 (74.4)		2.1
数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	78.8	83.5 (82.0)		4.7
数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	77.0	86.6 (80.7)	◇	9.6
今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	49.5	57.8 (56.2)	◇	8.3

- 「数学の勉強が好きだ」と感じている生徒の割合は、一昨年度と比べて減少し、全国と比べて低い割合であることは課題である。(H31 57.1)
- 「数学の勉強は大切だ」と感じている生徒の割合が、全国と比べて低いことは課題である。(H31 77.5)
- 「数学の授業の内容はよく分かる」と感じている生徒の割合は、一昨年度と比べて減少し、全国と比べて低い割合であることは課題である。(H31 76.2)
- 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」生徒の割合が、全国と比べて低いことは課題である。
- 「今回の数学の問題について、言葉や数、式を使って説明する問題で最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合は、一昨年度と比べて減少し、全国と比べて低い割合であることは課題である。(H31 58.2)

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	
1	$(5x+6y) - (3x-2y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	2(1)ア					○				○			74.5	77.4	77.1	2.3	1.3	0.8
2	数量の関係を一元一次方程式で表す	具体的な場面で、一元一次方程式をつくることができる	1(3)ウ					○				○			66.2	69.4	71.3	15.2	9.4	7.6
3	中心角 $60^\circ$ の扇形の弧の長さについて正しいものを選ぶ	扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解している	1(2)ウ								○	○			61.1	66.7	68.1	0.6	0.3	0.3
4	経過した時間と影の長さの関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数の意味を理解している	1(1)ア								○		○		39.1	44.6	48.0	18.2	12.1	9.3
5	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられたデータから中央値を求めることができる				1(1)ア			○			○			81.4	83.2	84.5	2.2	1.4	1.0
6(1)	四角で囲んだ4つの数が12、13、17、18のとき、それらの和が4の倍数になるかどうかを確かめる式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	2(1)イ、ウ					○				○			78.0	81.6	83.9	7.5	4.9	3.5
6(2)	四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になることの説明を完成する	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる	2(1)イ、ウ					○				○			54.9	60.9	61.8	28.7	18.7	15.4
6(3)	四角で4つの数を囲むとき、四角で囲んだ4つの数の和がどの位置にある2つの数の和の2倍であるかを説明する	数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる	2(1)イ、ウ					○				○			22.1	28.8	30.3	43.8	32.8	29.9
7(1)	与えられた表やグラフから、砂の重さが75gのときに、砂が落ちきるまでの時間が36、0秒であったことを表す点を求める	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる	1(1)ウ								○		○		89.2	92.2	93.5	5.7	2.9	2.0
7(2)	与えられた表やグラフを用いて、2分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	1(1)エ、オ					○				○			24.7	27.3	27.7	37.5	27.4	24.7
8(1)	気温差が $9^\circ\text{C}$ 以上 $12^\circ\text{C}$ 未満の階級の度数を書く	ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる	1(1)ア								○		○		77.7	80.7	83.0	9.2	5.3	4.2
8(2)	2つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いることの前提となっている考えを選ぶ	相対度数の必要性和意味を理解している	1(1)ア								○	○			35.1	34.6	36.8	2.2	1.1	1.0
8(3)	「日照時間が6時間以上の日は、6時間未満の日より気温差が大きい傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	1(1)イ					○					○		8.8	8.2	11.1	47.6	36.3	32.2
9(1)	四角形 $ABCE$ が平行四辺形になることを、平行四辺形になるための条件を用いて説明する	平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することができる	2(1)イ、ウ					○				○			38.8	42.9	44.3	8.5	4.1	3.6
9(2)	錯角が等しくなることについて、根拠となる直線 $FE$ と直線 $BC$ の関係を、記号を用いて表す	錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している	2(1)ア								○		○		57.0	62.8	64.3	24.0	16.1	14.2
9(3)	$\angle ARG$ や $\angle ASG$ の大きさについていつでもいえることを書く	ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる	2(1)ア					○				○			22.5	27.2	28.8	39.8	30.5	28.7

令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校生徒質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（38問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（11問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市<泉佐野市回答率/全国回答率>（大阪府回答率）
【家庭生活の様子】	<p>○朝食を毎日食べている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○1日当たりのテレビゲームをしている割合は、全国を上回っている。</p> <p>○地域の行事に参加している割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○朝食を毎日食べていますか &lt;87.4/92.8&gt; (90.3)</p> <p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか 4時間以上&lt;32.4/16.7&gt; (25.8)</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加していますか &lt;32.2/43.7&gt; (34.2)</p>
【家庭学習の様子】	<p>○学校の授業時間以外に、2時間以上勉強をしている割合は、全国を上回っている。</p> <p>○学習塾や家庭教師を利用している割合は、全国を上回っている。</p> <p>○1日当たりの読書を全くしない割合は、全国を上回っている。</p>	<p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） 2時間以上&lt;48.0/41.8&gt; (45.0)</p> <p>○学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む） 教わっていない&lt;30.0/36.4&gt; (28.0)</p> <p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない&lt;53.0/37.4&gt; (46.3)</p>
【学校での学習の様子】	<p>○授業で、ICT機器を使用している頻度は、全国を下回っている。</p> <p>○学校で、ICT機器を生徒同士の意見交換や調べ学習で使用している頻度は、全国を上回っている。</p>	<p>○1、2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか 週1回以上&lt;24.5/33.4&gt; (33.9)</p> <p>○あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか 週1回以上&lt;41.5/34.8&gt; (32.0)</p>

	<p>○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○総合的な学習の時間では、課題を立てたり、発表する活動に取り組んでいる割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学級会で話し合い、意見のよさを生かして解決方法を決めている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる割合は、全国を下回っている。</p> <p>○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいる割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか  <math>\langle 72.3 / 77.8 \rangle</math> (73.1)</p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか  <math>\langle 60.9 / 70.2 \rangle</math> (58.3)</p> <p>○あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか  <math>\langle 62.5 / 73.9 \rangle</math> (64.5)</p> <p>○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか  <math>\langle 64.5 / 69.8 \rangle</math> (63.8)</p> <p>○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか  <math>\langle 71.9 / 86.2 \rangle</math> (78.4)</p>
--	---	--